

ばばだめ！ 広島サンダーズ

久原 大輝

大同生命SVリーグの初戦を12日に控え、昨年王者サントリリーサンバース大阪との練習試合を9月末に実施した。

サントリリーとの練習試合を前に、ウェベル監督は「力のあるチームと分かっている。勝敗ももち



得点を決め、喜ぶ
広島Tの選手たち
(9月30日)



開幕ダッシュに期待

ろん大事だが、サンダーズがやるべきことをしっかりと出そう」と選手を送り出した。

監督就任後から取り組んできていたディフェンスシステムを、攻撃力が高い相手に試す絶好の機会。初日に決められた攻撃に対して、2日目の試合前ミーティングで改善点を共有し、粘り強いディフェンスでラリーに持ち込む場面が増えた。カメホ、ロケ両外国籍選手だけでなく、日本人選手も夏場に鍛えた攻撃力で点を取り、ポジション奪取へ猛アピールした。

2日間通してセットカウントは5-5の引き分け。自分たちのやるべき事が遂行できるのであれば、どのチームが相手でも対等に戦える自信を手にした。同時に、負けたセットはイージーなミスが出てしまい、取りたいポイントを要所で奪われてしまった。

細かい修正点をおのおのが開幕戦までに改善することができれば、開幕ダッシュは成功するに違いない。

(広島Tマネジャー)